

高齢障害者の介護保険利用に関する実態調査への調査協力をお願い

平成 30 年度科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）基盤研究(C)（一般）

「高齢障害者の自立支援給付と介護保険の利用にかかる福祉制度の比較研究」研究班

研究代表者 丸岡稔典（名古屋産業大学 特任講師）

研究分担者 我澤賢之（国立障害者リハビリテーションセンター研究所
障害福祉研究部 主任研究官）

1. 調査へのご協力のお願い

私どもの研究では、65 歳以上の高齢障害者の介護保険・障害福祉両制度のご利用状況を分析し、65 歳以後の介護保険適用に伴うサービス利用の変化（サービス量、内容、自己負担額）の実態から障害福祉制度から介護保険への移行など高齢障害者の福祉制度の課題を明らかにすることを目的としています。

この調査は、障害者団体からご紹介いただいた全国の 65 歳以上の高齢障害者の方にご協力をお願いして実施しています。調査へのご協力は完全に任意のもので、ご協力をいただかないことで不利益が生じることは一切ありません。また本調査は、回答いただく方への介入・侵襲性を伴うなどの危険性をもつものではありません。

上記趣旨をご理解のうえ、調査にご協力いただきたくお願い申し上げます。ご協力いただけます場合は、ご多忙のところお手数ですが、本調査票の「協力同意の確認欄」ならびに設問の回答欄にご記入のうえ、**平成 31 年 3 月 15 日（金）までに**ご返送のほどお願いいたします。なお、データを完全匿名化して扱うため、調査票や返送用封筒にご氏名等はお書きにならないでください。また電子メールでご返送いただいた場合、調査票データの保存・受領メールの返送後、当該メールは速やかに削除いたします。データを完全匿名化して取り扱う関係上、いただいた調査票の回答者を判別できないため、調査票受領後は協力同意の撤回をお受けできない旨ご了承ください。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡ください。また、研究計画書等研究方法に関する資料をご覧になりたい場合も、こちらにご連絡願います。

（お問い合わせ先）

名古屋産業大学 特任講師 丸岡稔典

〒488-8711 愛知県尾張旭市新居町山の田 3255-5

E-mail: t-maruoka@nagoya-su.ac.jp 電話番号: 0561-55-5101

（調査票の送付先）

- ・ご郵送の場合（同封の返信用封筒に記載されています）

国立障害者リハビリテーションセンター研究所 障害福祉研究部 我澤賢之

〒359-8555 埼玉県所沢市並木 4-1

- ・電子メールによる場合

E-mail: t-maruoka@nagoya-su.ac.jp（研究代表者 丸岡稔典宛）

2. 研究の方法・調査対象として協力依頼をさせていただく方

在宅高齢障害者を対象とした調査票調査を実施いたします。具体的には、調査結果を集計・分析することにより、在宅高齢障害の利用頻度が高い訪問介護サービス関連サービスに焦点を当て、65 歳以前の自立支援給付または障害福祉サービスの利用状況と 65 歳以後の介護保険適用に伴う自立支援給付と介護保険のサービス利用の変化（サービス量、内容、自己負担額）の実態から自立支援給付と介護保険の利用の諸課題を明らかにします。さらに、調査サンプル全体ならびに地域・障害種別毎の状況・傾向について明らかにします。

調査票では、被験者に次のような項目につき記入していただきます：

個人属性（年齢・性別、今日中地域、障害種別等。なお氏名は含まない）、介護保険・障害福祉サービ

スの利用状況（認定された区分、利用サービス、自己負担額等）、65歳時のサービス利用・自己負担等の変化、65歳から原則介護保険を優先適用されることについての意見等。

本調査の回答協力を依頼させていただく対象の方： 頸髄損傷者、脳性マヒ者など肢体不自由をかかえる在宅の方であって、64歳以前に自立支援給付を受けている現在65歳以上の方を対象とします。

3. 個人情報の取扱方法

完全匿名化を行います。被験者の氏名情報を研究者は保有しません。調査票の配布は、原則障害者関連団体等を通じて行うものとし、研究者は直接配布させていただく相手の方の名簿等は原則取り扱いません（ただし、再送の場合を含めて個別に調査協力のお申し出や送付依頼等をいただいた場合を除きます）。なお、調査票、返信用封筒に回答者氏名を記入しないでください（もしあった場合は、封筒の裁断、調査票の該当箇所を塗りつぶす等いたします）。電子メールで回答があった場合は、受領データの保存、受領メール返送等を行った後、当該メールを速やかに削除いたします。

4. データの管理方法について

本研究で取得したデータは、研究完了（平成31年度を予定）から10年間は名古屋産業大学もしくは国立障害者リハビリテーションセンター研究所障害福祉研究部にて保管いたします。元データにアクセス可能なのは、研究代表者の丸岡稔典、研究分担者の我澤賢之ならびに本件研究費で契約・業務依頼等されたデータ入力作業従事者のみに限ることとします。

調査票ならびに入力されたデータは上記研究室内の施錠可能なキャビネットに保管し、上記の保管期間の終了後調査票をシュレッダーにかけるとともに、媒体の初期化により完全に消去します。

5. 当該研究名称・資金源、研究機関の長の許可、起こりうる利害の衝突及び研究者等の関連組織とその関わり

本研究は平成29-31年度科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）基盤研究(C)（一般）

「高齢障害者の自立支援給付と介護保険の利用にかかる福祉制度の比較研究」（研究代表者 丸岡稔典）を受け進めております。研究機関の長（名古屋産業大学現代ビジネス学部長、国立障害者リハビリテーションセンター総長）の許可ならびに国立障害者リハビリテーションセンター倫理審査委員会の承認を得て、行っております。なお、予想される起こりうる利害の衝突はありません。

6. 回答されたデータに基づく研究発表等

研究結果は、一般化して公表し、個別の情報を公開することはありません。研究結果の一部は、学術集会、学術論文、一般誌で、個人が特定できないように集計された結果を公表します。

7. 個人情報の取扱に関する苦情の申し出先

本調査は、個人情報を含む内容ではありませんが、万一、個人情報の取り扱いに関する苦情などございましたら、下記までお申し出くださいますよう、お願い申し上げます。

国立障害者リハビリテーションセンター 企画・情報部 企画課 企画課長 西村陽子

〒359-8555 埼玉県所沢市並木4-1

E-Mail : nishimura-yoko@rehab.go.jp 電話番号 : 04-2995-3100（内線 : 2140）